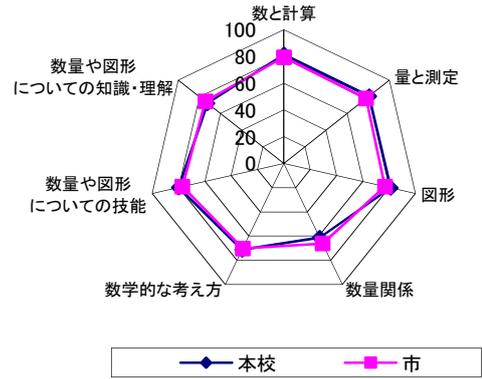


宇都宮市立清原東小学校 第4学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	81.4	79.4
	量と測定	80.7	77.9
	図形	81.1	76.8
	数量関係	61.3	66.2
観点別	数学的な考え方	71.4	70.2
	数量や図形についての技能	79.9	77.1
	数量や図形についての知識・理解	72.3	74.4



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市平均を上回った。 小数のひき算や分数の読み取りの正答率が高い。 概数の範囲の正答率が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> かけ算九九、による割り算といった、基礎的な計算が不十分な児童には、完全な定着を図るように復習させながら指導していく。 概数や小数の理解を図るため復習をする。
量と測定	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市平均を上回った。 長方形の面積、複合図形の面積で正答率が高かった。 	<ul style="list-style-type: none"> より習熟を図るために、面積の求め方や分度器の使い方を復習する。
図形	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は、市平均を上回っている。図形についての基礎的な内容は理解しているが、応用的な問題では正答率が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の基礎的な理解が不十分な児童には、復習をして定着を図る。 図形に慣れ親しませるために、図形を見たり、かいたりする活動を増やしていく。
数量関係	<ul style="list-style-type: none"> 平均正答率は市平均を下回った。 四則混合の式の計算、四則計算の順序、二次元表、折れ線グラフで正答率が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> 四則混合の計算の復習をして定着を図る。 整理の仕方(二次元表)、グラフの読み方の復習をして、定着を図る。